

PRESS RELEASE
2025/6/2

コレクション 1

2025年6月28日(土)–10月5日(日)

Collection 1 Collection 2 Collection 3
June 28–October 5, 2025
The National Museum
of Art, Osaka

123

コレクション1 コレクション2 コレクション3
2025年6月28日土–10月5日日

開催時間 | 10:00–17:00、金曜・土曜は20:00まで ※入場は開演の30分前まで
休館日 | 月曜日(ただし7月21日、8月11日、9月15日は展覧)、7月22日、8月12日、9月16日
観覧料 | 一般430円(220円) 大学生130円(70円) ※()内は20名以上の団体料金
夜間観覧料金(飲食料等、会場・土産の17:00–20:00) | 一般250円 大学生70円
※高校生以下、小学生未満、50歳以上無料(要申込) ※心身障害者のみ6名まで同伴者(要申込)
※本館は同時開催の特別展「浮城の雲」の観覧券でも観覧いただけます
無休観覧日(要申込) | 6/27(土)、8/27(土)、9/26(土)、10/4(土)

主催 | 国立国際美術館 | 協賛 | 公益財団法人アイエック工業株式会社協賛特別展 | 協賛 | 東京大学 | 協賛 | 東京理科大学 法政研究会
お問い合わせ | TEL: 06-6543-4600(内) | www.nmao.go.jp
〒530-0005 大阪府北区中之島4-2-55 | A-2-55 Nakazonohama, Kita-Ku, Osaka 530-0005



国立国際美術館
THE NATIONAL MUSEUM OF ART, OSAKA

2025 年度のコレクション 1 は、特集展示「戦後美術の円・環」と通年展示「コレクション・ハイライト」の二部構成でお届けします。

前者の「戦後美術の円・環」で注目したいのは、円や環などの姿をとってあらわれる、さまざまな「まるい形」です。単純明快、ゆえに美術家のさまざまな意図を受け止めるその形は、とりわけ戦後日本美術のなかに繰り返し登場してきました。幾何学的形態でありながら角がなく、しかし有機的形態のように決して不定形でも不規則でもない——その意味で「どっちつかず」なまるは、いかなる役割を担ってきたのか。本特集展示は、いくつかの視点を設けつつ、こうした問いについて考えることを試みます。

いっぽう、後者の「コレクション・ハイライト」で紹介するのは、国立国際美術館を代表する所蔵作品ならびに新収蔵作品です。古くはポール・セザンヌやマックス・エルンストら、19 世紀末から 20 世紀初頭にかけての実践にまで遡られる当館コレクションを通して、近現代の美術の諸相が浮かび上がってくるでしょう。近年収蔵したヨーゼフ・ボイスや村上隆、またモーリーン・ギャレスやマリア・ファアラなどの作品を、1 年間通してご覧いただける機会となります。

出品作家 ※変更となる場合があります

特集展示「戦後美術の円・環」

青木野枝、池田龍雄、伊藤隆康、今井祝雄、今中クミ子、植松奎二、オノサト・トシノブ、郭仁植、柏原えつとむ、エンリコ・カステラーニ、菅野聖子、菊畑茂久馬、草間彌生、工藤哲巳、小清水漸、蔡國強、ザ・プレイ、白髪一雄、杉本博司、高松次郎、田部光子、内藤礼、中西夏之、野村仁、福岡道雄、福嶋敬恭、福島秀子、正延正俊、松谷武判、マルセル・デュシャン、村上三郎、元永定正、森本紀久子、山崎つる子、吉原治良、李禹煥

通年展示「コレクション・ハイライト」

ジャン(ハンス)・アルプ、アンディ・ウォーホル、エミリー・カーメ・ウングワレー、マックス・エルンスト、オノ・ヨーコ、河原温、モーリーン・ギャレス、ジョゼフ・コーネル、ポール・セザンヌ、リュック・タイマンズ、ニコラ・ド・スタール、ソピアアップ・ピッチ、マリア・ファアラ、ヨーゼフ・ボイス、キム・ボム、ミハエル・ボレマンズ、アグネス・マーチン、ジョアン・ミッチェル、村上隆、ヤノベケンジ、ロレッタ・ラックス、シェリー・レヴィーン

本展の見どころ

◎ 近年の収蔵作品を多数展示

特集展示、通年展示のいずれにおいても、近年新たに収蔵した作品を多数紹介します。2024 年度に収蔵した田部光子《ヤマトタケルノミコト》(1950 年代)や森本紀久子《親切な逆夢》《変身》(ともに 1963 年)、またモーリーン・ギャレス《レイト・オーガスト》(2024 年)のほか、2022 年度に収蔵した今井祝雄《作品 - 円 A》《作品 - 円 D》(ともに 1964/2012 年)などを、今回当館で初めてご覧いただけます。



今井祝雄 《作品 - 円 A》1964/2012 年
国立国際美術館蔵 撮影：福永一夫
©Norio IMAI



モーリーン・ギャレス 《レイト・オーガスト》2024年
国立国際美術館蔵 Photo by Kei Okano.
Courtesy of the artist and MISAKO & ROSEN



マリア・ファーラ 《テラスのある部屋》2021年
国立国際美術館蔵
©Maria Farrar

◎ 円や環などの形態に着目し、コレクションを紹介

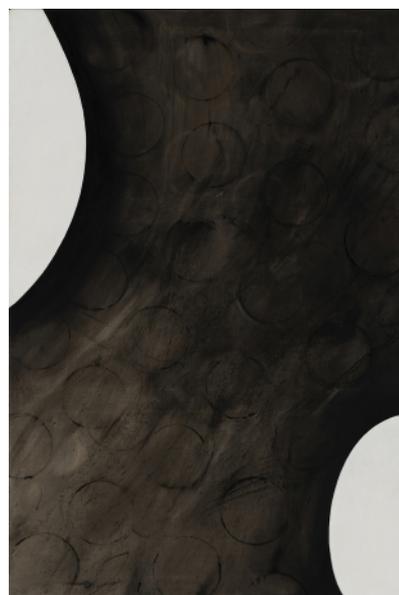
本展覧会では、「まるい形」という共通項を設定しつつ、とりわけ日本の戦後美術における様々な実践を振り返ります。あるときは戦略的に、またあるときは半ば無意識に繰り返されるこの形について再考し、コレクションに新しい光を当てることを試みます。



元永定正 《作品》1964年
国立国際美術館蔵
©Motonaga Archive Research Institution Ltd



福島敬恭 《Blue Dots》1966/1989年
国立国際美術館蔵
©Noriyasu FUKUSHIMA



福島秀子 《Work 10》1963年
国立国際美術館蔵

PRESS RELEASE

コレクション 1

2025年6月28日(土)–10月5日(日)

会 期 2025年6月28日(土)–10月5日(日)
会 場 国立国際美術館 地下2階展示室(〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-55)
開館時間 10:00–17:00、金曜・土曜は20:00まで ※入場は閉館の30分前まで
休 館 日 月曜日(ただし、7月21日、8月11日、9月15日は開館)、7月22日、8月12日、9月16日
主 催 国立国際美術館
協 賛 公益財団法人ダイキン工業現代美術振興財団

観 覧 料 一般430円(220円)、大学生130円(70円)

()内は20名以上の団体料金

高校生以下・18歳未満・65歳以上無料(要証明)

心身に障がいのある方とその付添者1名無料(要証明)

夜間割引料金(対象時間:金曜・土曜の17:00–20:00) 一般:250円 大学生:70円

本展は特別展「非常の常」(会期:6月28日～10月5日)の観覧券でご観覧いただけます。

無料観覧日 6月28日(土)、7月5日(土)、8月2日(土)、9月6日(土)、10月4日(土)

関連イベント

ギャラリー・トーク等開催予定。詳細は決まり次第、当館ウェブサイト等でお知らせします。

一般のお客様からのお問い合わせ先

国立国際美術館 TEL: 06-6447-4680(代表) URL <https://www.nmao.go.jp/>

交通アクセス

京阪電中之島線「渡辺橋駅」(2番出口)から南西へ徒歩約5分、Osaka Metro 四つ橋線「肥後橋駅」(3番出口)から西へ徒歩約10分、JR「大阪駅」、阪急電車「大阪梅田駅」から南西へ徒歩約20分、JR大阪環状線「福島駅」から南へ徒歩約15分、JR東西線「新福島駅」(2番出口)、阪神電車「福島駅」(3番出口)から南へ徒歩約10分、Osaka Metro 御堂筋線「淀屋橋駅」、京阪電車「淀屋橋駅」(7番出口)から西へ徒歩約15分

大阪シティバス「大阪駅前」から、53号・75号系統で、「田蓑橋」下車、南西へ徒歩約3分(お帰りのJR大阪駅方面最寄バス停は「渡辺橋」になります)

※当館には専用駐車場はありません。ご来館は電車・バス等をご利用ください。

※心身に障がいのある方で、車で来館される場合は、当館近隣の有料駐車場をご利用くださいますようお願いいたします。

広報画像ご使用にあたってのお願い

本展の広報を目的とした場合に限り、ご使用いただけます。「広報画像申込書」にて申請していただきますようお願いいたします。

「広報画像申込書」は、国立国際美術館のホームページからダウンロードしていただけます。

国立国際美術館「プレスの方へ」 URL <https://www.nmao.go.jp/press/>

画像の使用にあたって、次の点をお守りいただきますよう、お願いいたします。

- ・画像と一緒に送るキャプション及びクレジットを明記してください。
- ・画像のトリミングや、画像に文字を重ねての使用はできません。
- ・インターネットに掲載する場合は、無断転載禁止の旨を明記のうえ、ダウンロードできないように加工してご使用ください。
- ・会期・会場・画像キャプションなどの確認のため、ゲラ刷り・原稿段階で広報担当までメールまたはFAXにてお送りください。
- ・掲載(放映)終了後に、掲載出版物または録画メディアを広報担当宛にお送りください。
- ・インターネットに掲載した場合は、URLをお知らせください。
- ・画像の二次利用や転載はお断りいたします。使用後は画像データを破棄してください。

PRESS RELEASE

特別展「非常の常」

2025年6月28日（土）- 10月5日（日）

広報に関するお問い合わせ先

国立国際美術館 広報担当 太田道子

E-mail: kouhou@nmao.go.jp TEL: 06-6447-4671(直通) FAX: 06-6447-4699

企画担当

福元崇志（国立国際美術館 主任研究員）